北九州市立石峯中学校

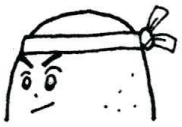
【学校ホームページアドレス】
www.kita9.ed.jp/ishimine-j

ジャガイモ

校長通信　No.７５

平成２８年１０月　４日

「 奇跡と感動② 」



校長　江　口　　満

【前号からの続き】運動会の練習中、全体を引っ張り、１、２年生を力強くリードする３年生。特に組体操やダンス、応援団。この頼もしい３年生を見ていて、私の心に、「仁王」という言葉が頭に浮かんだ。

運動会前の校長通信「ジャガイモ」でも少しふれたが、大学や高校の応援団の演技の中に「仁王」という型がある。「仁王」とは、修学旅行で見学した東大寺南大門の金剛力士像が有名だ。応援の「仁王」の型を実際にやってみると次のようになる。

まず、対戦相手の方角に向かって直立する。一礼。右手を高く掲げ、手を広げ、相手の気を掴みます。相手の気を拳を握り、直立の姿勢のまま相手をじっと見据えます。たったそれだけの型だ。「なんだ簡単だ！」と思うかもしれないが、それが大変なのだ。「仁王」の応援は、たった一人で、試合開始から試合が終了するまでの間、相手の気をつかんだまま、じっと見据え続ける型なのだ。野球の応援で言えば、１回の表から９回の裏までずっと、たった一人で演技することになる。

【右】閉会式後、全校生徒の前で挨拶をする３年体育委員長Ｈさんの目にも涙が…
【上】常に全校生徒を引っ張ってきた体育委員長Ｈさんを感謝の胴上げ【下】応援団長のＹくんも宙に舞った！

ところで、長時間、この「仁王」の型を行っている時の団員は、どのような顔になるのか。相手をにらみつけているのだから、金剛力士像のような形相になっているのか。しかし実際は、「仁王」という言葉からは想像ができないくらい、さわやかな顔になるという。拳でつかんだ相手の気を逃がさない。相手以上に拳に魂を入れる。すると、顔からは力が抜ける。全力で競技し、記録や勝利に挑戦している時、実は、人の顔は、美しく輝いているのだ。

創立７０周年を記念する今年の運動会。スローガン「勝利を掴め！」のもと、生徒の皆さんの魂を入れた走り、魂を込めた演技から生まれる、凛とした表情の一つ一つが、私たちの心の中に、そして鮮明に残った。

午前中の競技中に、雨が少し降ったが、何とか昼食後の部活動紹介、部活動対抗リレー、閉会式まで天気がもってくれた。それだけでも奇跡を感じた。そして閉会式の結果発表。体育委員長の古川春名さんが指揮台に立つ。今年の勝者は、赤か白か。「総合得点、同点！」一瞬、会場が静まり返ったが、お互いの健闘をたたえ、また、生徒の皆さんの凛とした姿に、会場から惜しみない、そして温かな感動の拍手が巻き起こった。７０年という節目に、赤組と白組の同点優勝という奇跡が刻まれた。【次号に続く】

【左上】７０年の歴史を感じさせてくれるアナウンスで、記念大会を盛り上げてくれた放送部のみなさん【左】男子全員による「綱引き」。迫力あるシーンに思わずカメラを持つ手にも力が入る！

「７０周年にふさわしい運動会」
３年１組　Ｈさん

体育委員長として臨んだ運動会には、１、２年前とは違い、

プレッシャーもたくさんあり、何度もあきらめそうになりました。でも、体育委員のみんなが助けてくれたり、支えてくれたりしたおかげで、運動会を成功させることができました。選手宣誓では、緊張して、泣きそうになりました。でも、みんなに「カッコよかったよ。」とか「すごかったよ。」とか言われて、安心しました。自分が一番感動し楽しかったのは、大縄です。１回目９２回、２回目８４回、合計１７６回で優勝！歴代１位タイ。本当にうれしかったです。

最後、閉会式が終わって、開会式から競技をしている最中のことを全部を思い出して、泣いてしまいました。その後、女子の皆に胴上げをしてもらって、本当に感動しました。

７０周年にふさわしい運動会になって、よかったです！３年１組が大好きです！

「心に残った最高の運動会」　３年１組　Ｔくん

僕が心に残った種目は、２人３脚と大縄跳びと応援合戦、ダンスと色別対抗リレーです。ダンスでは、男子全員で歌ったり、踊ったり、ウェーブをつくったのでとても楽しかったです。柳瀬先生のダンスで盛り上がったのでよかったです。２人３脚では、M君と組んでアンカーになりました。初めて練習した時は、あまり合わなかったけど、練習していくうちに、スピードも速くなっていったので楽しかったです。本番では、青組のＹ君たちに抜かされるかと思ったけど、僕たちが一位でゴールしたのでとても嬉しかったです。色別対抗リレーでは、１年生や２年生、そしてO君、Kさんのおかげで一位になることができたので、本当に良かったです。

大縄跳びでは、前日の練習でMさんがけがをして、彼女の分まで心を一つにして頑張ろうということで、跳ぶと去年の記録とタイということで、びっくりしました。本番で一番いい記録を出せたので、良かったです。

最後は応援合戦です。応援合戦では、最後の退場の時に、Ｏさんがハンドスプリングを決めて、Ｙ君がロンダートをしたので、最後は自分が決めないとカッコ悪いので、最初にハンドスプリングをしたＨとＨ君、今までの思いを込めて全力でバク転をすると、成功したのでとても嬉しかったです。今まで夜遅くまで練習した甲斐がありました。今までの中で、最高の運動会になりました。

【上から】〇赤組の団旗「輝」のもと、一層輝きを増したクラスへと成長した３年１組〇歴代１位タイ記録を達成した３年１組の大縄跳び。次年度からの新たな目標になった〇大縄跳び優勝！この団結力で、自分の学級がもっと好きになった瞬間。
【左】雨にも負けず創立７０周年記念大会を締めくくった応援団の迫力ある演技【左下】太鼓の音に合わせ、「学歌」が石峯山にこだました【右下】1年1組の大縄跳び。今年の3年生に負けないよう来年も絶対にあきらめない！

「自分の力を最大限に出し切った運動会」　１年１組　Ｓくん

一人一人が自分の力を最大限に出し切った運動会だったと思う。この運動会で、僕が一番心に残ったのは、大縄跳び。運動会で唯一の学級種目で、１年１組の団結力が試される種目だ。僕は縄を回す役だった。練習を始めたばかりのころは、連続で跳ぶこともできず、大島先生に何度も何度も怒られ、正直回すのが嫌だった。本番、２日前の練習で記録が伸びず、なぜ跳べないのかイライラしていた。しかし、そんな時、３年生の大縄跳びを見た。何度引っかかってもあきらめず、すぐに跳びだす。そして何より、みんな楽しそうに跳んでいた。そんな３年生をみて「負けられない」と思った。そして迎えた本番、結果は惜しくも最下位だったけど、１組の団結力は深まった。そして最後まで誰もあきらめなかった。最高のジャンプだったと思う。これを機に、これからも１組で頑張りた。そして来年も僕は、大縄を回し続ける。そして、山口先生を優勝させたい！